



平成 30 年 3 月 7 日

各 位

会社名 日本通運株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤 充
(コード:9062、東証第一部)
問合せ先 広報部長 長谷川 浩
(TEL.03-6251-1111)

Traconf S.r.l.の出資持分取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、当社の子会社である欧州日本通運有限会社を通じて、高級ファッションブランド等アパレル関連のロジスティクスサービスを展開する Traconf S.r.l.（所在地：Via dell'Industria, 8/10/12 37060, Sona, Verona, Italy、以下「Traconf」）の全ての出資持分を取得すること（以下「本出資持分取得」）について、Traconf の出資者らと合意し、2018 年 3 月 6 日（現地時間）に、持分譲渡契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本出資持分取得の目的

当社グループは、世界の国々や地域において、物流を核としたサプライチェーンソリューションを提供して、あらゆるお客様のグローバル展開に貢献する「真のグローバルロジスティクス企業」を目指しております。その実現に向けた重点戦略の一つとして、海外において成長が見込まれる地域・事業領域におけるネットワークの拡充に向け、集中的に投資を行うことにも積極的に取り組んでおります。2013 年には、イタリア・フィレンツェを本拠地とし、高級ファッションブランドを中心とするアパレル関連のフォーディング事業を展開する Franco Vago S.p.A. (以下「Franco Vago」) を買収し、アパレル関連分野における高品質な物流サービスの基盤を形成いたしました。

一方、Traconf は、イタリア・ヴェローナに本拠地を置き、Franco Vago と同様に、高級ファッションブランドを主要顧客とし、ファッション、ライフスタイル関連の倉庫保管・配送サービスを中心とする事業を、イタリアをはじめ欧州や、米国、中国において展開しております。

当社は、本出資持分取得によって、当社グループのファッションロジスティクス事業を飛躍的に発展させることができると考えております。特に、Traconf と Franco Vago との連携により、両社が有する顧客へのアクセスが相互に可能になることが見込まれることに加えて、各顧客に対して、国際間輸送から製品保管、市場への配送までのワンストップ型の一貫したロジスティクスサービスを提供することが可能となります。また、地域戦略の観点からも、両社に加え当社グループ事業拠点との相互補完により、欧州に留まらないグローバルネットワークの形成が可能となることから、ファッションロジスティクス分野の物流サービスにおけるリーディングカンパニーとして、世界各地のお客様に対して、高品質なサービスを提供できるものと考えております。

2. Traconf の概要

(1) 商号	Traconf S.r.l.
(2) 所在地	Via dell'Industria, 8/10/12 37060, Sona, Verona, Italy
(3) 代表者の氏名・役職	Bruno Soave (CEO)
(4) 事業内容	ファッション、ライフスタイル関連のロジスティクスサービス
(5) 資本金	520,000 ユーロ
(6) 設立年	1977 年
(7) 出資者および出資比率	Bruno Soave (97.0%), Graziella Tezza (3.0%)
(8) 直近事業年度におけるグループ業績	売上高：130.2 百万ユーロ (2017 年 12 月期)

(注) 上表中の概要は、本書の日付現在のものであります。また、本出資持分取得完了後の経営体制については、現在検討・協議中です。

3. 取得前後の出資持分比率の状況及び取得価額

(1) 異動前の出資持分比率	0.0%
(2) 取得価額	144.5 百万ユーロ (約 190 億円)
(3) 異動後の出資持分比率	100.0%

(注) 本出資持分取得の資金につきましては、自己資金で充当する予定です。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2018 年 3 月 1 日
(2) 持分譲渡契約締結日	2018 年 3 月 6 日
(3) 出資持分取得日	2018 年 3 月末日 (予定)

(注) 本出資持分取得における前提条件の充足状況により、出資持分取得日が前後する可能性があります。

5. 今後の見通し

本出資持分取得の当社の 2018 年 3 月期連結業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

以上